

1. 適用箇所: Rzc-I

仕様番号

2. 施工区分: 現場塗装

3. 使用材料一覧表

規 格	塗 料 名	商 品 名
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	亜鉛めっき用エポキシ樹脂塗料下塗	エポティ
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗Re

4. 塗装仕様

工 程	商 品 名	色 相	塗装方法	標準 使用量 (g/m ²)	目標 膜厚 (μm)	塗装間隔 (20℃)
現場						
素地調整	1種ケレン:ブラスト法(ISO-Sa1程度)					4時間 以内
下塗	エポティ	グレー	スプレー	200	40	1日～ 10日
中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗	指定色 淡目	スプレー	170	—	1日～ 10日
上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗Re	指定色	スプレー	140	—	

5. 混合希釈要領

商 品 名	希釈シンナー	混合比率 (重量比)		塗装方法	希釈率 (重量比%)
エポティ	塗料用シンナー	主 剤	90部	スプレー	20%以下
	又は塗料用シンナーA	硬化剤	10部		
Vフロン#100Hスマイル中塗	塗料用シンナー	主 剤	90部	スプレー	20%以下
	又は塗料用シンナーA	硬化剤	10部		
Vフロン#100H スマイル上塗Re	塗料用シンナー	主 剤	90部	スプレー	20%以下
	又は塗料用シンナーA	硬化剤	10部		

6. 注意事項

1) 本仕様は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準拠した。

2) 塗装作業は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準じる。

3) 塗装間隔の下限は、気温20℃の場合を示す。

気温が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ硬化乾燥をしていることを確認し塗重ねを行う。